

5 物がつまる・誤って飲み込む

「物がつまる・誤って飲み込む」は、高齢者と子どもで多く発生しています

高齢者

- 食べ物(肉・パン・餅)が、喉に詰まった
- 食器用洗剤を誤って飲んでしまった

成人

- 餅が喉に詰まった
- 洗濯用洗剤を誤って飲んでしまった

子ども・乳幼児等

- タバコの吸い殻を、食べてしまった
- ビニールテープを飲み込んでしまった

予防対策

○食事中は注意しましょう

- ・一度にたくさん口に入れたり、餅や肉等は大きいままで食べると詰まりやすくなりますので、小さく切り、頬張らないようにしましょう

○危険な物は収納するようにしましょう

- ・子どもは好奇心旺盛で何でも口に入れてしまいますので、危険な物は子どもの手の届かない場所に収納しましょう

☆喉に物が詰まってしまうと、呼吸ができなくなり重大な事故になってしまうことがありますので、注意しましょう